

コースコード：CI-CLFNDU

税込価格：550,000円 (税抜価格：500,000円)

日数：5日間

前提条件

このコースを受講する前に受講者が習得しておく必要がある知識およびスキルは次のとおりです。
・インターネットWebブラウザの知識と一般的なコンピュータの使い方についての知識
・Cisco IOSのコマンドラインの知識

受講対象者

- ・CLCORコースを受講予定の方
- ・ネットワーク管理者
- ・ネットワークエンジニア
- ・システムエンジニア

コース概要

このコースでは、SIPゲートウェイを使用したシンプルなシングルサイトのCisco Unified Communications Manager (CM) ソリューションの管理とサポートに必要なスキルと知識を学習します。初期パラメータ、電話やビデオエンドポイントを含むデバイスの管理、ユーザの管理、メディアリソースの管理、Cisco Unified Communicationsソリューションのメンテナンスとトラブルシューティングツールについて学習します。さらに、公衆交換電話網 (PSTN) サービスへの接続を含むSIPダイヤルプランの基本や、サービスクラス機能の使用方法についても学習します。

目的

- ・コラボレーションを定義し、Cisco Collaborationのオンプレミス、ハイブリッド、クラウドの各配置モデルにおける主要デバイスの主な目的を説明する
- ・Service Activation、Enterprise Parameters、CM Groups、Date TimeやDevice PoolといったCisco Unified CMで必須の設定とパラメータを変更する
- ・Cisco Unified CMでAuto Registrationと手動設定によってIP Phoneを展開し、トラブルシューティングを行う
- ・SDPを使用したCodecのネゴシエートやメディアチャネルの確立を含む、SIPデバイスでのコールの確立と終了のプロセスを説明する
- ・Role/Group、Service Profile、UC ServicesやCredential Policyなどを含む、Cisco Unified CMのユーザアカウント (ローカル/LDAP) を管理する
- ・単一サイトのCisco Unified CM配置モデルにおいて、Route Groups、Local Route Group、Route Lists、Route Patterns、Translation Patterns、Transforms、SIP Trunks、SIP Route Patternsなどのダイヤルプランの構成要素を設定する
- ・どのデバイスや回線がサービスにアクセスできるかを制御するためにCisco Unified CMで制御クラスを設定する
- ・Cisco Unified CMでCisco Jabberを設定し、Call ParkやSoft Keys、Shared Lines、Pickup Groupsといった一般的な端末機能を実装する
- ・Cisco ISRゲートウェイでシンプルなSIPダイヤルプランを実装しPSTNへのアクセスを可能にする
- ・Cisco Unified CMとCisco ISRゲートウェイで利用可能なメディアリソースへのアクセスをCisco Unified CMで管理する
- ・Unified Report、RTMT、DRS、CDRといったレポートとメンテナンスのためのツールを説明する
- ・Cisco Unified CMでビデオ端末を展開するための追加の考慮事項を説明する
- ・Cisco Unified CMとCisco Unityの統合およびデフォルトのCall Handlerについて説明する



アウトライン

- ・ コラボレーションテクノロジーの定義
- ・ Cisco Unified Communications Managerの初期パラメータの管理
- ラボ 1: Cisco Unified Communications Managerの初期パラメータの設定
- ラボ 2: Cisco Unified Communications Managerのコアシステム設定
 - ・ エンドポイントと登録プロセス
- ラボ 3: エンドポイントのアクセススイッチの設定
- ラボ 4: IP Phoneの自動登録および手動登録の展開
 - ・ コーデックとコールシグナリング
 - ・ Cisco Unified Communications Managerのユーザ管理
- ラボ 5: ローカルユーザアカウントの作成とLDAPの設定
 - ・ 基本的なダイヤルプランの説明
- ラボ 6: 基本的なダイヤルプランの作成
 - ・ サービスクラスの説明
- ラボ 7: Explore Partitions and Call Search Spaces
 - ・ エンドポイントと機能の有効化
- ラボ 8: オンプレミスのOn-Premises Cisco Jabber Client for Windowsの展開
- ラボ 9: 一般的なエンドポイント機能の実装
- ラボ 10: シングルサイトにおけるエクステンションモビリティの実装
 - ・ 音声ゲートウェイとしてのCisco ISRの説明
- ラボ 11: VoIPダイヤルピアの設定
- ラボ 12: ISDNサーキットとPOTSダイヤルピアの設定
 - ・ Cisco Unified Communications Managerメディアリソース
- ラボ 13: メディアリソースのコントロールアクセス
 - ・ レポートとメンテナンス
- ラボ 14: レポートツールとメンテナンスツールの使用
 - ・ ビデオエンドポイントの追加要件の調査
 - ・ Cisco Unity Connectionの説明
- ラボ 15: Cisco Unity ConnectionとCUCMの統合
- ラボ 16: Cisco Unity Connectionのユーザ管理